

日本GP TOKYO Combined Events Meet 2017
兼第16回世界陸上競技選手権大会(2017/ロンドン)代表選手選考競技会
兼第80回東京陸上競技選手権混成競技大会 要項

- 1 主 催 東京陸上競技協会
 2 共 催 東京新聞・東京中日スポーツ
 3 後 援 日本陸上競技連盟、東京都（予定）
 4 期 日 2017年4月22日(土)・23日(日)
 5 会 場 駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場
 6 種 目 【男子】十種競技 【女子】七種競技

※ 第80回東京陸上競技選手権混成競技大会については日本グランプリ出場の東京陸上競技協会登録競技者を対象とする。

- 7 競技方法 2017年度日本陸上競技連盟競技規則による。
 8 参加資格 ①2017年度日本陸上競技連盟登録競技者であり、以下のいずれかに該当する者。
 1)2016年1月1日(金)～2017年3月23日(木)までに下記の日本GP参加標準記録を突破した競技者。
 2)日本陸上競技連盟強化競技者及び強化委員会が指定する競技者。
 3)東京陸上競技協会登録競技者で2016年1月1日(金)～2017年3月23日(木)までに下記の東京選手権参加標準記録を突破した競技者。
 4)東京陸上競技協会普及強化委員会が推薦した競技者。

②2016年1月1日(金)～2017年3月23日(木)までに下記の日本GP参加標準記録を突破し、国際陸上競技連盟の定める参加手続を行った外国籍競技者。

<参加標準記録>

種目	日本 GP	東京選手権
男子 十種競技	6900 点	6750 点
女子 七種競技	4800 点	4650 点

※申込者が定数（24名）を超えた場合は、資格記録順に選考する。

（ただし、東京陸上競技協会登録競技者で日本GP参加標準記録を突破して参加を認められた者以外に、①3）及び4）に該当する競技者については最大3名まで参加を認めるものとする。）

- 9 参加料 5,000円（招待選手を除く）
 10 申込方法 以下の手順で申込を行うこと。

①申込書の送信

東京陸協ホームページ (<http://www.toriku.or.jp>) より「日本GP TOKYO」の申込書式をダウンロードし、必要事項を入力の上、指定のアドレスにこの申込書を添付したメールを送信する。直ちに受信したことを知らせる返信メールが東京陸協から送信される。（ただし、同じアドレスには1回のみ返信メールが送信される。）

*返信メールが届かない場合は、下記宛に電話にて問い合わせること。

東京陸上競技協会「日本GP TOKYO 係」

Tel 03-3203-6123（10:30～17:00、土、日、祝日は休み）

②参加料の払込

参加料は、郵便局で払込取扱票（手数料は払込人払い）を使い、通信欄に必ず必要事項（団体名、大会名、参加区分ごとの種目数・金額）を記入の上、申し込み後1週間以内に下記の口座に払い込むこと。

口座番号	00150—4—122622
加入者名	東京陸上競技協会

*払い込まれた参加料は、人数制限により主催者が出場を認めない場合を除き、理由の如何に関わらず返金しない。

*払込取扱票の払込受領証が参加料の領収証となる。

③申込期間

2017年3月10日（金）～3月24日（金）17：00必着

※申込期間内に申込書が到着し、参加料の払込が確認された場合のみ参加を認める。

1.1 表彰 ①日本グランプリ

第1位～第3位を表彰する。

②東京選手権

東京陸協登録者の第1位に選手権章と賞状、第2位～第3位にメダルと賞状、第4位～第8位に賞状を授与する。

1.2 ドーピングコントロール

①国際陸上競技連盟アンチ・ドーピング規則および規定、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づいて行われる。なお、本競技会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液（あるいは両方）の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。

②TUE申請

禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例（TUE）”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ

（<http://www.jaaf.or.jp/medical/index.html>）、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ（<http://www.playtruejapan.org/>）を確認すること。

③未成年競技者親権者からのドーピング検査に対する同意書の取得

2015年1月1日より、世界アンチ・ドーピング規程、国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程が改定され、未成年（20歳未満）競技者が競技会に参加する際、親権者からドーピング検査に関する同意書を取得する事が必要となる。

1)本競技会に参加する未成年者は、同意書を熟読し、署名、捺印の上、同意書の原本を競技会に持参し、携帯すること。同意書は<http://www.jaaf.or.jp/pdf/doisho.pdf>からダウンロードできる。

2)未成年競技者はドーピング検査に指名された時に、原本をドーピング検査室にてNFR（大会医事代表）に提出すること。提出は未成年時に1回のみで、同意書の提出後に再びドーピング検査に指名された場合は、すでに原本を提出済みである事をNFRに申

し出ること。なお、原本が提出済みではなく、会場において原本の提出がない場合でも検査は行われるが、その場合、検査後7日以内に日本陸連事務局に原本を提出すること。

- 1.3 その他
- ①正式なタイムテーブル・競技注意事項等は、申込締切後に資格審査を行い、開催期日の約10日前に東京陸協ホームページ (<http://www.toriku.or.jp>) に掲載する。
 - ③競技中に発生した傷害・疾病についての応急処置は主催者側で行うが、以後の責任は負わない。
 - ④ナンバーカード及び腰ナンバー標識は主催者が用意する。
 - ④競技用器具は主催者が用意したものに限る。ただし、棒高跳用ポールは、個人所有のものが使用できる。また「やり」は、主催者が用意した投てき用具としてリスト（後日、ホームページに掲載）に記載されていない場合で、公式計測員の検査を受けて合格したものに限り、個人所有のものが使用できるが、当該「やり」は主催者で借り上げ、競技者全員が使用できるものとする。

⑤棒高跳用ポールの送付先

〒154-0013 東京都世田谷区駒沢公園1-1

駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場 気付

日本GP出場者（氏名を明記のこと）

TEL 03-3421-6199

※ポールの送付方法が不明の場合は、後日、日本陸連ホームページの本競技会サイトを参照のこと。

- ⑥競技者が競技場内（練習場を含む）に持ち込める物品の商標の大きさは、競技会における広告および展示物に関する規程(国内)による。
- ⑦大会の映像は主催者及び共催者の許可なく第三者がこれを使用すること（インターネット上において画像や動画を配信することを含む。）を禁止する。
- ⑧本大会の結果は競技会終了後1週間以内に、東京陸協ホームページに掲載する。

東京陸協ホームページアドレス <http://www.toriku.or.jp>

競技会申込に際し、下記の申込規約に同意の上申し込んでください。

申込規約

- 1 主催者は傷害や紛失その他の事故に対して応急処置は行うが、以後の責任は一切負わない。
- 2 一度入金された参加料はいかなる場合でも返金しない。ただし災害や事件等による中止の場合は主催者が判断して決定する。
- 3 競技会出場中の映像、写真、記事、記録等のインターネット、テレビ、新聞、雑誌等の掲載権は主催者に属する。
- 4 個人情報の取扱い
 - (1)主催者は個人情報の保護法令を厳守し、参加者の個人情報を取り扱う。
 - (2)参加申込書に記載された氏名・所属団体名は大会プログラムに記載され、競技場内にアナウンス等により紹介され、競技場内外の掲示板等に掲載されることがある。
 - (3)競技結果（記録）は大会プログラム掲載の個人情報とともに競技場内にアナウンス等により紹介され、競技会内外の掲示板等に掲載されることがある。また、東京陸協ホームページ (<http://www.toriku.or.jp>) に掲載され、認められた報道機関等により新聞・雑誌及びホームページ等で公開されることがある。
- 5 申込に際して、個人申込の場合には個人（保護者）の責任において、団体の場合は所属長（団体責任者）の承諾を得て申し込む。
- 6 主催者は、上記の申込規約の他、大会要項によって開催する。